

新型コロナワクチンの接種を受けた方へ

～接種後（特に接種直後～数日間）は体調に注意しましょう～

ワクチンを受けた後は、**15分以上は接種会場で座って様子を見てください。**

※ 重いアレルギー症状（アナフィラキシーを含む）や採血等で失神や気分が悪くなったことがある方は**30分ほどお待ちください。**

ワクチン接種日以降にあらわれるかもしれない症状

本ワクチンは、痛みや頭痛、発熱などの軽い副反応は頻繁にあらわれますが、**通常、数日以内**に治ります。**必要に応じて解熱鎮痛剤を服用するなど、しばらく様子を見てください。**（日常生活に支障をきたす重い症状の割合は、少ないです。）

【症状の発現状況、時期、持続期間】

症状	注射部位症状				全身症状						
	痛み	腫れ	発赤・紅斑	リンパ節症	頭痛	吐き気・嘔吐	筋肉痛	関節痛	疲労	悪寒	発熱
発現割合	92.0%	14.8%	10.1%	19.8%	64.6%	22.8%	61.5%	46.3%	70.0%	45.5%	15.7%
発現時期	接種後1～2日				接種後1～2日						
持続期間	1～3日				1～3日						

※接種直後よりも翌日に痛みを感じる方が多いです。接種後1週間程度経ってから、痛みや腫れなどが起こることもあります。

出典：海外第3相試験（mRNA-1273-P301試験）及び国内第1/2相試験（TAK-919-1501試験）

【重い症状の発現状況】

症状	痛み	腫れ	発赤・紅斑	リンパ節症	頭痛	吐き気・嘔吐	筋肉痛	関節痛	疲労	悪寒	発熱
発現割合	6.1%	2.1%	2.1%	0.7%	5.7%	0.2%	9.1%	5.4%	10.1%	1.4%	1.5%

出典：海外第3相試験（mRNA-1273-P301試験）

このワクチンは2回接種を受ける必要があります。接種された方の多くに、何らかの症状があらわれることが報告されています。2回目の接種後は、重めの症状が多くなる傾向があります。

また、**高齢者よりも非高齢者に、男性よりも女性に多くあらわれる**傾向があります。

上記のような症状が続いたり、いつもと違う体調の変化があれば、**接種を受けた医療機関やかかりつけ医**へ相談してください。高熱やけいれんなど重い症状があらわれた場合は、医師の診察を受けてください。




ワクチン接種直後～30分以内にあらわれるかもしれない重大な症状（頻度不明）

【症状の発現状況、時期】

- ワクチン接種直後から、通常30分以内に以下の症状が現れた場合、ショック、アナフィラキシーの疑いがあります。

（アナフィラキシー発生率：接種100万回あたり2.5件）

出典：ワクチン諮問委員会（ACIP）における米国疾病予防管理庁（CDC）会議資料（2021年3月1日）

全身	頭部	顔面	口や喉	胸部	手・足	皮膚	腹部
							
冷汗が出る ふらつき	めまい 意識の消失	顔面蒼白 赤く腫れる	喉のかゆみ	動悸 息苦しい 咳が出る ゼーゼーする	手足が 冷たくなる	全身のかゆみ じんま疹	腹痛 嘔吐

接種後しばらくの間は、会場でお待ちいただき、このような症状がみられた場合には、ただちに、接種会場の医師、看護師等に伝えてください。

- 万が一、接種会場から帰宅後、上記の症状等が現れた場合には、県が設置する24時間対応の専門相談窓口にご相談ください。

副反応等の症状が現れたら

埼玉県新型コロナワクチン専門相談窓口

☎ 0570-033-226

24時間 土日祝日も看護師等が相談に応じます。

※相談窓口は、電話でのアドバイスを行い、相談者の判断の参考としていただくもので、医療行為ではありません。あらかじめご理解のうえ、ご利用ください。



詳細・最新情報は
こちら
(埼玉県HP)

予防接種による健康被害についての補償（予防接種健康被害救済制度）

- 新型コロナワクチンの接種により、健康被害が生じたと国が認定した場合には、予防接種法に基づく救済（医療費・障害年金等の給付）を受けることができます。申請に必要な手続き等については、住民票がある市町村にご相談ください。